

科目名	工業情報処理B			学年	類型・コース	単位数
				3年	自由選択3・工業(バイオとかがく)	2単位
学習の目 標	工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通じて、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。					
教科書 副教材	主たる教材：自主教材 副教材：パソコン利用技術検定試験演習問題集3級【ワープロ】(全国工業高等学校長協会)					
評 価	評価法	授業中に行う作品作りや定期考査、授業に対する取り組みや意欲を総合的に評価する。				
	評価 観点の 趣旨	a	知識・技術	コンピュータに関する知識を理解し、時間内に作品を仕上げ、検定問題を解く力を身につけているか。		
		b	思考・判断・表現	丁寧に適切に操作を行い、計算式や図形を作成していく力を身につけているか。		
		c	主体的に学習に取り組む態度	積極的・意欲的に実習に取り組み、問題点を改善していく能力を身につけられたか。		
	上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5の5段階）にまとめます。					

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1学期	4月	6	文書の入力	3級の検定試験に向け、ワープロ関連知識について学習する。	中間考査	中間考査	作品 実習操作
	5月	8	図形の作成	OSの機能、ハードウェア、ソフトウェア、周辺機器について学習する。			
	6月	8	検定文書の作成	ネットワーク、セキュリティの基礎知識について学習する。	小テスト	作品	取り組み姿勢
	7月	4	検定対策	マルチメディアと情報管理について学習する。	期末考査	期末考査	
夏休み							
2学期	9月	8	表計算	2級の検定試験に向け、表計算ソフトについて学習する。	中間考査	中間考査	作品 実習操作
	10月	8	グラフの作成	関数の使い方を理解する。ファイル管理について学ぶ。			
	11月	8	検定の表作成	OS、ハードウェア・ソフトウェア・周辺機器について学習する。	小テスト	作品	取り組み姿勢
	12月	4	検定作成	ネットワークとマルチメディアについて学習する。	期末考査	期末考査	
冬休み							
3学期	1月	6		情報管理や著作権等について学習する。	小テスト	作品	作品 取り組み姿勢
	2月						
	3月				期末考査	期末考査	

担当者からのメッセージ（学習方法など）

1学期は7月に実施するパソコン利用技術検定3級取得を、2学期は12月に実施するパソコン利用技術検定2級取得を目指して学習していきます。実技試験は時間内に正しく操作できるか、学科試験はコンピュータの基礎知識を学び、しっかり理解できるように問題を解いて学習していきます。